



### 卒業という節目

竹の成長速度は非常に速いです。そして、20メートルを超える長さに成長した竹は、その大きさにも関わらず、強風にあおられても大雪が積もっても、ほとんど折れることなく乗り越えます。そんな竹の中は空洞です。それなのにどうして耐えることができるのでしょうか・・・

その強さの秘密のひとつが、「節」です。節は竹の“成長点”という場所です。1日で数十センチから1メートルほど成長する竹ですが、その成長点が「節」なのです。竹の中は空洞なのですが、節のおかげで強さと“しなやかさ”を兼ね備えているのです。

小学校卒業というのは、いわば「節目」。終わりではなく、成長点といえるでしょう。

14名の卒業生のみなさん。この先、多くの“節目”を迎えることとなります。その都度、次のステージに向かって大きく成長してください。



### バトンを受け継ぐ

登校班の班長が、6年生から次の学年に変わりました。他にも、委員会活動や集会のお世話、そして卒業式練習に向けた準備も5年生を中心に引き継がれています。

6年生のみなさん、これまで本当にリーダーとして様々な事に取り組んでくれたことに感謝しています。

いよいよ明日が、卒業式となりました。西っ子最後の一日をしっかりとやり遂げましょう。

在校生のみなさん、困ったとき、悩んだとき、“6年生はどうしていたかな・・・”と思い出す日が多くなると思います。委員会活動や代表委員会、いろいろな集会などのお世話をする時、うまくいかなくても大丈夫！トライする気持ちで取り組んでいきましょう。トライし続けることが、6年生からのバトンを受け継ぐこととなります。そして、西っ子の「伝統」を受け継ぐことにもつながります。お手本だった6年生の姿を思い出しながらがんばりましょう。



### ことば

ふいに目にする広告の一文、どこからか聞こえてくる曲の歌詞・・・ぐっと胸に残ることばがあります。

気持ちを奮い立たせてくれるものや、ふっと肩の力が抜けるものなど、その時の心理状態によってスッと頭に入ってくることばがあります。

みなさんは、心の支えとなるようなことばをもっていますか？

「明けない夜はない」「がんばっているときは上り坂」「ドンマイ！ドンマイ！」「だいじょうぶ、だいじょうぶ」「あなたはあなたで良いのです」・・・

“完全”な人はいません。誰でも、心に迷いや悩みを持っているでしょうし、「今」なにかにがむしゃらに向かっている人もいれば、「今」は立ち止まっている人もいます。

そんな自分に勇気をくれたり、安心感をくれたり、緊張をほぐしてくれたりする言葉と出合えば、きっと前を向いて生きていけると思うのです。

西っ子のみなさん 「だいじょうぶ！みなさんはだいじょうぶ！しっかり前を向いて進んでいきましょう！！」

